1 研究題目

多発骨転移症例の画像表示

2 研究の対象

当院における多発骨転移症例患者1名

3 研究目的

当院において、多発骨転移症例の患者に対しキャノン製CT撮影装置で撮影した検査画像を使用し、3D画像処理等を施した画像等にするによって、疾患・病変の描出度ならびに鮮鋭度、コントラスト、粒状性等の画質を向上させ、診断、治療、フォローアップにおいて臨床的な有用性を高め、患者さんにとって役立つ画像、かつ画像診断技術の発展と医療への貢献に役立つ技術を競うキャノンメディカルシステムズ株式会社主催の「画論33rd The Best Image」に参加するものです。

4 研究期間

決済後～2025年12月14日

5 研究に用いる試料・情報の種類

多発骨転移症患者のCT画像・VR画像

6 研究責任者

申請者 藤原 佑太